



10月16日(水)に今年度第4回の読み聞かせを行いましたので、お知らせします。

1-1 花をさかせたがらない小さなキャベツ フランスのおはなし



再話：中脇 初枝
絵：うえのあお
出版社：偕成社/2022年
おかあさんに小さなキャベツに水をやるとたのまれた女の子。「いやよ」とことわると、おかあさんはこいぬのところに行って・・・フランスに伝わる”だんだん話”です。

他『あらまっ!』小学館
(上野 邦晴)

1-2 へいわってすてきだね



詩：安里 有生
画：長谷川 義史
出版社：プロンズ新社/2014年
へいわってなにか。おともだちとなかよく。かそくがげんき。えがおであそぶ。小学1年生の平和への思いの詩です。

(唐 勝子)

1-3 どうぞのいす



作：香山 美子
絵：柿本 幸造
出版社：ひさかたチャイルド/1981年
うさぎさんがつくったちいさいいす。「どうぞのいす」とたてふだをたてて大きな木の下におきました。「どうぞ」のおもいやりがどうぶつたちにひきつがれていきます。

(佐藤 法子)

1-4 紙芝居 さるかにがっせん



作：長崎 源之助
絵：若菜珪
出版社：教育画劇/1971年
むかしむかし、かにがにぎりめしを、さるはかきのたねをひろいました。にぎりめしよりかきのたねといわれて カニはとりかえましたか・・・。

(川畑 けい子)

2-1 なまえのないねこ



作：竹下 文子
絵：町田尚子
出版社：小峰書店/2019年
八百屋や書店、パン屋などの飼猫たちが、みんな持っている「名前」に憧れているひとりぼっちの猫。名前のない猫が見つけた「ほんとうに欲しかったもの」とは？

(井上 有里恵)

2-2 きつねのおきやくさま



作：あまん きみこ
絵：二俣 英五郎
出版社：サンリード/1984ねん
はらぺこきつねがあるいていると、やせほそったひよこ、うさぎ、あひるがやってきた。がぶり!!とする前にたくさん食べさせて太らせる事に・・・3匹きの動物はどうなるのでしょうか・・・。

(羽根田 千華)

2-3 オノモロンボンガ



再話：アルペナ・イヴァノヴィッチ=レア
絵：ニコラ・トレーヴ
訳：さくま ゆみこ
出版社：光村教育図書/2021年
まほうの木を目指し、1匹のカメが旅立ちました。長い道のりを経て木にたどり着き、ややこしい名をいえるかな? ゆかいなアフリカ南部の昔話。

(小池 亜樹子)

2-4 パンのかけらとちいさなあくま リトアニア民話



再話：内田 莉紗子
絵：堀内 誠一
出版社：福音館書店/1979年

小さなあくまは、ぴんぼうなきこりから小さなパンを盗み得意になりましたが、大きなあくまにしかられ、きこりにおわびをすることになりました。

(石山 マリ子)

3-1 ぼくはうちゅうじん



作：中川 ひろたか
絵：はた こうしろう
出版社：アリス館/2014年
キャンプに行った一組の親子が白の出を待ちながら空を見上げ宇宙の星々や宇宙について話します。広過ぎる宇宙や星をゆっくり見たくなくなりましたか?

(藤田 佳子)

3-2 ぼくの兄ちゃん



作：よしなが こうたく
出版社：好学社/2024年
兄は怖がりで、僕はいつも巻き添え。怒った僕は、お化けに兄を連れて行くように頼むと、やっぱり巻き添えになる。

(金藤 沙智子)

3-3 まほうつかいとねこ



作・絵：せな けいこ
出版社：鈴木出版/1995年
もうすぐハロウィンですね。ちょっぴりおくびょうな猫と心のやさしい魔女のお話です。お話の最後は意外な結末が・・・。

(河東 友子)

3-4 ジェイミー・オルークとおばけイモ



作・絵：トミー・デ・パオラ
訳：福本友美子
出版社：光村教育図書/2007年
ジェイミー・オルークはアイルランドなまけもの。仕事をさぼってすごしていました。ある日、ジェイミーは、夜中にレプラコーンをつかまえてしまいます。

(飯村 愛子)

4-1 こころとしんぞう



文：中川 ひろたか
絵：村上 康成
出版社：保育社／2014年
きんちょうするとしんぞうがドキドキ。おも
いっきりはしたら やっぱりドキドキ。すき
なこに あっただけでもドキドキしちゃう。こ
のドキドキってなんだろう？
(尾野 亜夏里)

4-3 せんたくかあちゃん



作・絵：さとう わきこ
出版社：福音館書店／1982年
洗濯の^{だい}大の^{だい}大好きなかあちゃんが、いつも
のように洗濯物を干していると、そこへやって
きたのは、カミナリ様！^{きんり}恐がるところか かあ
ちゃんが取った行動は・・・？！
(佐藤 美紗)

5-1 どろにんげん



作・絵：長 新太
出版社：福音館書店／1997年
食欲の秋、焼きいもは好きですか？どろにんげ
んと たこが、巨大なおいもをめぐって珍道
中。おいもはどうやって焼きいもになるので
しょうか？？
(渡邊 明子)

5-3 木のすきなケイトさん



文：H.ジョゼフ・ホプキンス
絵：シル・マケルマリー
訳：池本 佐恵子
出版社：BL出版／2015年
この本の主人公ケイトは、森の中で遊び木が友
達でした。大きくなり木のない町で暮らすこと
になり・・・ケイトがこの町で行う素敵な話を
是非皆さんも読んでみてください。
(三澤 文美佳)

6-1 3びきのかわいいオオカミ



作：ユー・ジーン・トリビザス
絵：ヘレン・オクセンバリー
訳：こだま ともこ
出版社：富山房／1994年
3匹のかわいいオオカミと悪い大ブタのお話で
す。みなさんが知っている3匹の子ブタの立場
が入れかわっています。最後はどんな結末が
待っているのでしょうか・・・。
(佐藤 智美)

6-3 1まいの がようし



作：長坂 真護
出版社：あかね書房／2022年
ある日、画家が訪れ、「絵描きになりたければ
20円で画用紙を買いなさい」という。それを
聞いた3人の子供がとったそれぞれの行動と
は・・・？
(田中 松枝)

4-2 魔女とケーキ人形



作・絵：デイヴィッド・ルーカス
訳：なるさわ えりこ
出版社：BL出版／2010年
ひとりぼっちの魔女が、だれかをしあわせにし
たお話。おたんじょうびに、ことしも魔女はひ
とりぼっち。そこでケーキをやいて人形をこし
らえると・・・。
(若杉 純)

4-4 トラのじゅうたんになりたかったトラ



作・絵：ジェラルド・ローズ
訳：ふしみ みさを
出版社：岩波書店／2011年
年をとってやせこけたトラは、きゅうでんの広
間でおもしろいご飯を食べる王さま家族がう
らやましくてたまりません。そんなある日、ト
ラはある事をひらめきました！
(青木 望)

5-2 パンのかけらとちいさなあくま リトアニア民話



再話：内田 莉莎子
絵：堀内 誠一
出版社：福音館書店／1979年
貧乏なきこりの大事なパンをぬすんだ小さなあ
くま。罪を償おうときこりのために、一生懸命
働きます。
(堀口 美樹)

5-4 火の鳥 いのちの物語



作・絵：鈴木 まもる
原作：手塚 治虫
出版社：金の星社／2024年
どうして“あなたが大切”なのか、を教えてく
れる火の鳥。シリーズ化で読み切ることが難し
い手塚治虫さんの“火の鳥”がわかり易く絵本
になりました。是非読んでみてください。
(佐藤 祐子)

6-2 どうぶつさいばん ライオンのしごと



作：竹田津 実
絵：あべ 弘士
出版社：偕成社／2004年
タンザニアの草原。ヌーの子が、お母さんがラ
イオンにたべられたと訴えました。草原で始
まった裁判で出された判決は？
(石井 美佳)

6-4 きみたちにおくるうた むすめたちへの手紙



作：バラク・オバマ
絵：ローレン・ロング
訳：さくま ゆみこ
出版社：明石書店／2011年
この本には13人の社会に影響をあたえた人物
が出てきます。けれど、特別な人だけが大きな
力を持っている訳ではなく、あなたもまた世界
を変えられる大切な一人。
(山口 博美)

次回の読み聞かせは 《 11 月20日(水) 8：25～8：40 》 です。お楽しみに！
なお、保護者のみなさんも見学できます。ばたぼん通信が本選の参考になればうれしいです♪